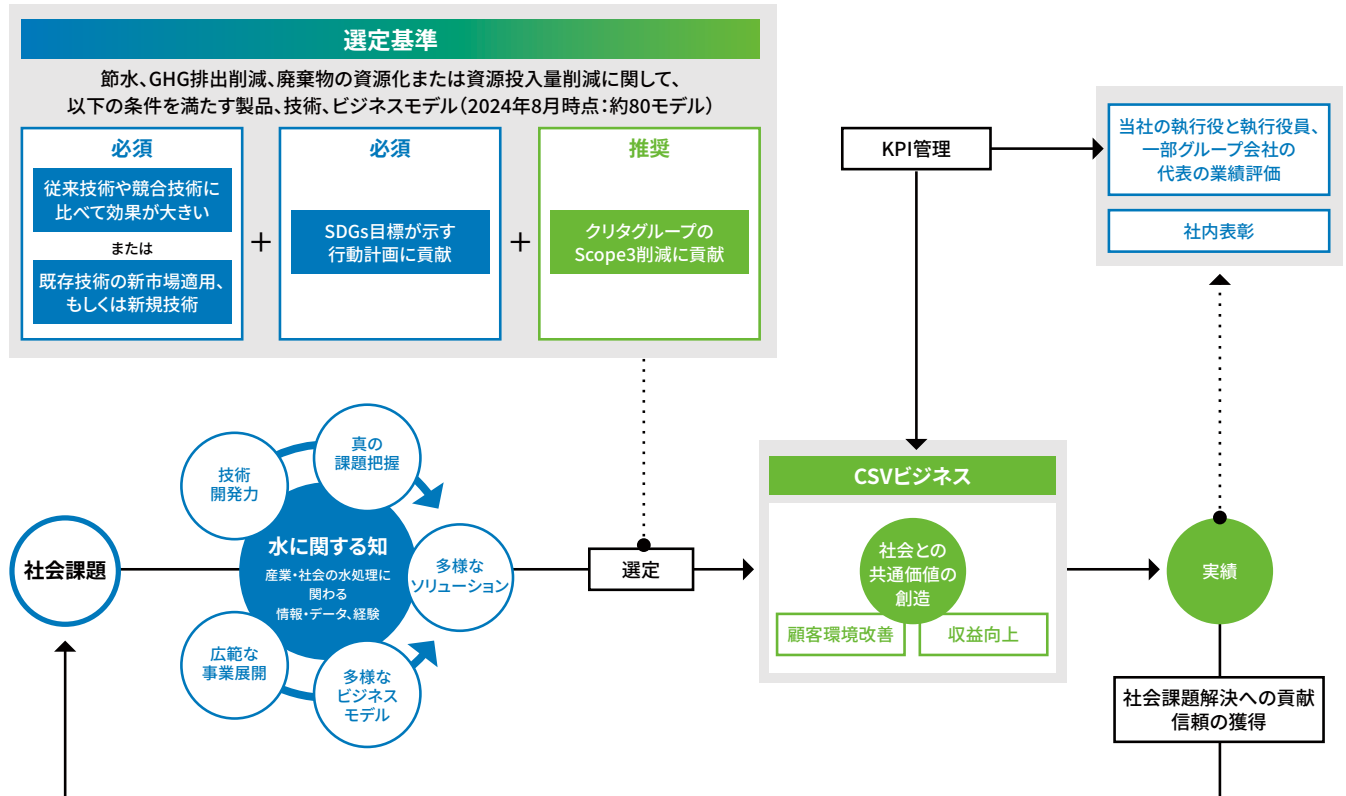


CSVビジネス

クリタグループは、従来に比べ節水、GHG排出削減、廃棄物の資源化または資源投入量の削減に大きく貢献する製品、技術、ビジネスモデルを「CSVビジネス」として定めています。CSVビジネスの優位性はそれぞれ係数化され、これらCSVビジネスの係数と顧客による採用実績からそれぞれの環境負荷削減貢献量として算出しています。またCSVビジネスは、より優位性の高い製品、技術、ビジネスモデルの開発状況に応じて継続的に見直され、「クリタグループのマテリアリティ」の共通価値テーマ「水資源の問題解決」「脱炭素社会実現への貢献」「循環型経済社会構築への貢献」およびPSV-27計画の財務目標と連動した取り組みとしています。なお、CSVビジネスによる顧客での節水量、GHG排出削減量、資源化貢献量・資源投入削減量の指標は、業績連動報酬の対象の当社執行役と執行役員、一部グループ会社の代表の業績評価に用いられています。



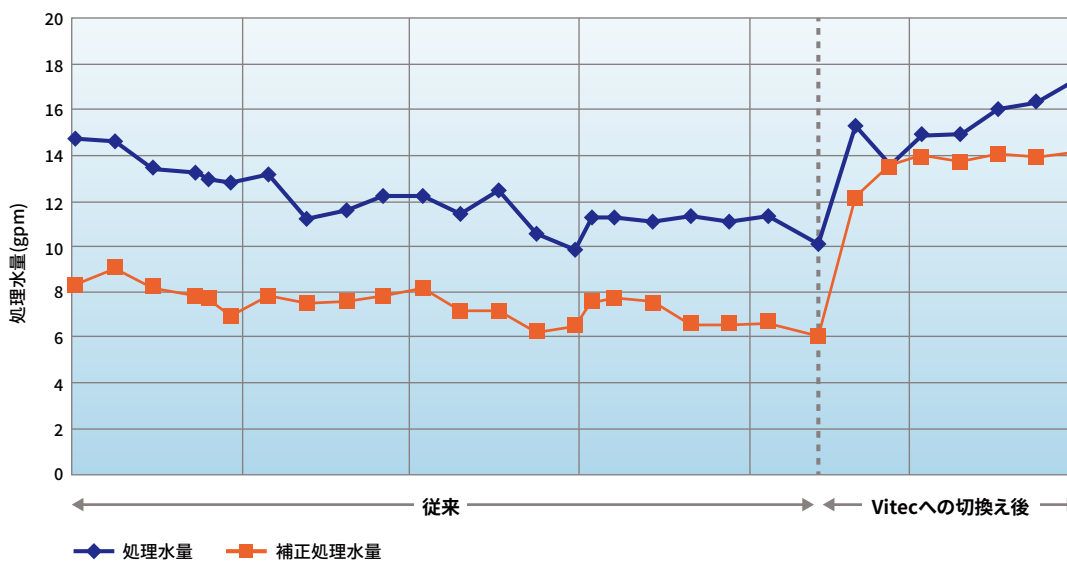
CSVビジネス

代表的な事例

節水/Vitecシリーズ

水中に溶存している成分を取り除く上で、RO膜（逆浸透膜）は重要な機能材であり、超純水製造や排水回収など、水処理において幅広い用途で使用されています。RO膜で処理すると、水中に溶存している成分が濃縮・析出して膜表面に付着し、原水を膜に透過させるために必要な圧力が増加します。Vitecシリーズはシミュレーションソフトによる解析結果に基づいて最適に使用することで、様々な溶存成分の析出防止において、従来のRO膜処理薬品よりも優れた性能を有し、原水量当たりの処理水量（回収率）向上により節水に寄与するとともに、運転圧力の増加抑制による電力量削減によりGHG排出削減にも貢献します。

Vitec適用による処理水量（回収率）増加



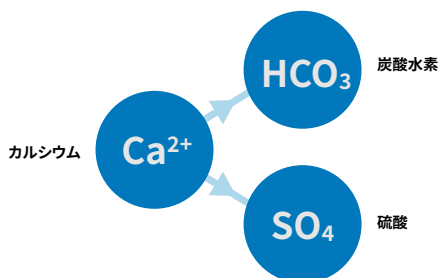
シミュレーションソフトの特徴

- ・水質と運転条件を入力してスケール防止剤の最適濃度を計算
- ・本ソフトウェアは複雑なイオンの結合を計算・予測します



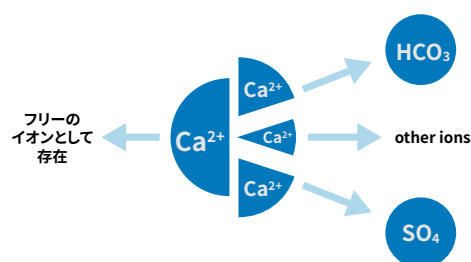
一般的なソフトウェア

各スケールにおける最悪なケースを想定して計算
(リスク回避しすぎて実際の状態からの乖離が大きい)



本ソフトウェア

実際のスケール状態に近い計算が可能



CSVビジネス

GHG排出削減/Kurita Dropwise Technology

さまざまな工場の生産工程では、蒸気を用いて対象物を加熱する熱交換器が多く存在します。この蒸気式熱交換器の伝熱面では、蒸気が金属表面を通して対象物に熱を与えることで凝縮し、その金属表面で水膜が形成され、この水膜は熱伝達を阻害する要因となることが知られています。Kurita Dropwise Technologyは、熱交換器の伝熱面に撥水性を与えることで、水膜の形成を抑制し、熱伝達率を向上させることにより、生産性の向上や蒸気使用量削減による省エネルギーに貢献することができます。水処理薬品を蒸気に添加するだけで効果を発揮するため、生産設備の停止や大規模な投資をすることなく、GHG排出削減を実現することが可能です。

Kurita Dropwise Technologyのメカニズム



Kurita Dropwise Technologyについて、詳しくはこちらをご覧ください。

[Kurita Dropwise Technology \(動画\) >](#)

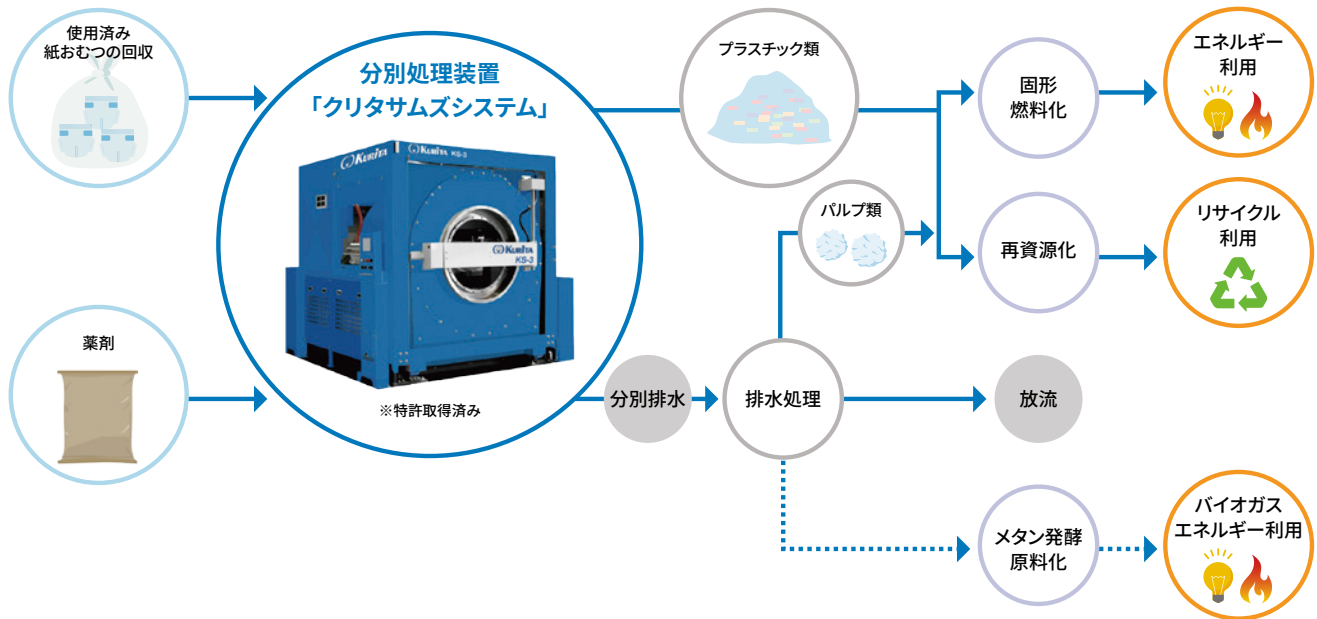
また、2023年度には Kurita Dropwise Technologyを活用した「ファインスチーム」が紙パルプ技術協会の「佐々木賞」を受賞しました。

[Kurita Dropwise Technologyを活用した「ファインスチーム」が紙パルプ技術協会の「佐々木賞」を受賞 >](#)

CSVビジネス

廃棄物の資源化または資源投入量の削減/クリタサムズシステム

日本国内の使用済紙おむつは、主に一般廃棄物として廃棄物処理会社や地方自治体などの焼却施設で処分されています。今後、高齢化社会の進行などにより廃棄量の増加が予測されています。クリタサムズシステムは、使用済紙おむつを洗浄・分別して再資源化する装置です。本装置に破袋機能を追加することによってビニール袋に入った状態のまま使用済紙おむつを処理することが可能となり、衛生面の改善と作業効率の向上を実現しました。使用済紙おむつは本装置で洗浄・分解され、パルプ類を含む処理水とプラスチック類に分別されます。分別した各素材は固形燃料や再生プラスチックなどに利活用可能となります。



クリタサムズシステムについて詳細はこちらをご覧ください。

[クリタサムズシステム | イノベーションに向けた取り組み](#) ▷

[使用済紙おむつを資源循環!「クリタサムズシステム」\(YouTube\)](#) ▷

また、2023年度には本格的な事業展開を開始し、実証実験を開始する協定を締結や本格的な事業展開を開始するなど、取り組みを推進しています。

[使用済紙おむつの分別処理装置「クリタサムズシステム」の事業展開を開始](#) ▷

[鎌倉市の使用済紙おむつ再資源化の実現に向けた実証実験を開始](#) ▷

[浜松市における使用済紙おむつリサイクルの推進に係る連携協定を締結](#) ▷